

## 2023 年度地域農林経済学会理事会 議事録

日時：2023 年 10 月 27 日（金）18:00～20:00

場所：広島大学（東広島キャンパス 学士会館レセプションホール）

議長：草処基

記録：鬼頭弥生

出席者：秋津元輝、浅見淳之、伊藤淳史、大仲克俊、大宮めぐみ、ケジャブ・マハラジャン、北野慎一、鬼頭弥生、木原奈穂子、草処基、柴崎浩平、新保輝幸、関根佳恵、高篠仁奈、高田晋史、長命洋祐、辻村英之、中村貴子、西村武司、野中章久、本田恭子、増田忠義、松下秀介、武藤幸雄（以上、理事 23 名、監事 1 名／別途委任状 17 名）

### 1. 開会挨拶

秋津会長より開会の挨拶がなされた。

### 2. 議長の選出

議長として草処理事が選出された。

### 3. 報告事項

#### (1) 2023 年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について

高田庶務担当理事より、2023 年度常任理事会・大会実行委員会の開催状況について報告がなされた。

#### (2) 2023 年度事業中間報告および会計中間報告

高田庶務担当理事より、2023 年度事業中間報告について報告がなされた。続いて、大仲会計担当理事より、2023 年度会計中間報告について報告がなされた。

#### (3) 旅費内規の改正および謝金内規の制定について

木原会計担当理事より、謝金内規の制定、および旅費内規の改正について報告がなされた。

#### (4) 編集委員会報告

野中編集担当理事より、学会誌の発行・編集状況、原稿の投稿・審査・依頼状況、編集委員会要項の改訂、投稿規程の改定、投稿規程細則の改訂、研究資料内規の制定（ただし、編集委員会において内規の 2（3）は削除することとなった旨）について報告がなされた。

### 4. 審議事項

#### (1) 2022 年度事業報告および会計報告

高田庶務担当理事より、2022 年度事業報告がなされた。続いて、大仲会計担当理事より、2022 年度会計決算報告がなされ、さらに、中村会員から会計監査報告がなされ、会計処理が適正に行われている旨の報告がなされた。これらは審議の結果、原案通り総会に附議することとなった。

#### (2) 2024 年度事業計画および予算案

高田庶務担当理事より、2024 年度事業計画について説明がなされた。続いて、大仲会計担当理

事より、2024年度予算案について説明がなされた。これらは審議の結果、原案通り総会に附議することとなった。

**(3) 新入会員および退会者について**

柴崎組織広報担当理事より、新入会員および退会者について説明がなされ、審議の結果、承認された。

**(4) 学会費長期滞納者等の会員資格喪失について**

柴崎組織広報担当理事より、学会費長期滞納者等の会員資格喪失について説明がなされ、会則に従い対応する旨の説明がなされた。審議の結果、承認された。

**(5) ニュースレターの電子化について**

柴崎組織広報担当理事より、学会ニュースレターの電子化、すなわち紙媒体のニュースレターの郵送を廃止し電子版の配信のみとする提案がなされ、審議の結果、承認された。

**(6) 学会諸賞の選考結果について**

足立学会賞選考委員長に代わり伊藤庶務担当理事より、学会諸賞の選考結果と選考経過及び選考理由について説明がなされ、以下の業績を受賞候補とする案が示され、審議の結果、承認された。

(地域農林経済学会賞)

辻村英之『キリマンジャロの農家経済経営一貧困・開発とフェアトレード』昭和堂、2021年

(地域農林経済学会奨励賞)

推薦なし

(地域農林経済学会特別賞)

杉村和彦・鶴田格・末原達郎『アフリカから農を問い直す―自然社会の農学を求めて』京都大学学術出版会、2023年

(地域農林経済学会誌賞)

該当なし

**(7) 名誉会員の推薦について**

高田庶務担当理事より、本年度の名誉会員として、古塚秀夫会員を推薦したい旨の説明がなされ、審議の結果、原案通り総会に附議することとなった。

**(8) 2024年度学会大会の開催地について**

秋津会長より2024年度学会大会の開催地を立命館大学（衣笠キャンパス）とすることが提案され、承認された。続いて、次期開催校を代表して高篠国際化担当理事より挨拶がなされた。

**(9) その他**

北野編集担当理事より、編集担当理事と企画担当理事が使用しているフォームメーカーについて、セキュリティ面を考慮した管理をするため、編集担当と企画担当の間で調整したい旨の提案がなされ、了承された。

## 5. 閉会挨拶

マハラジャン副会長より閉会の挨拶がなされた。